

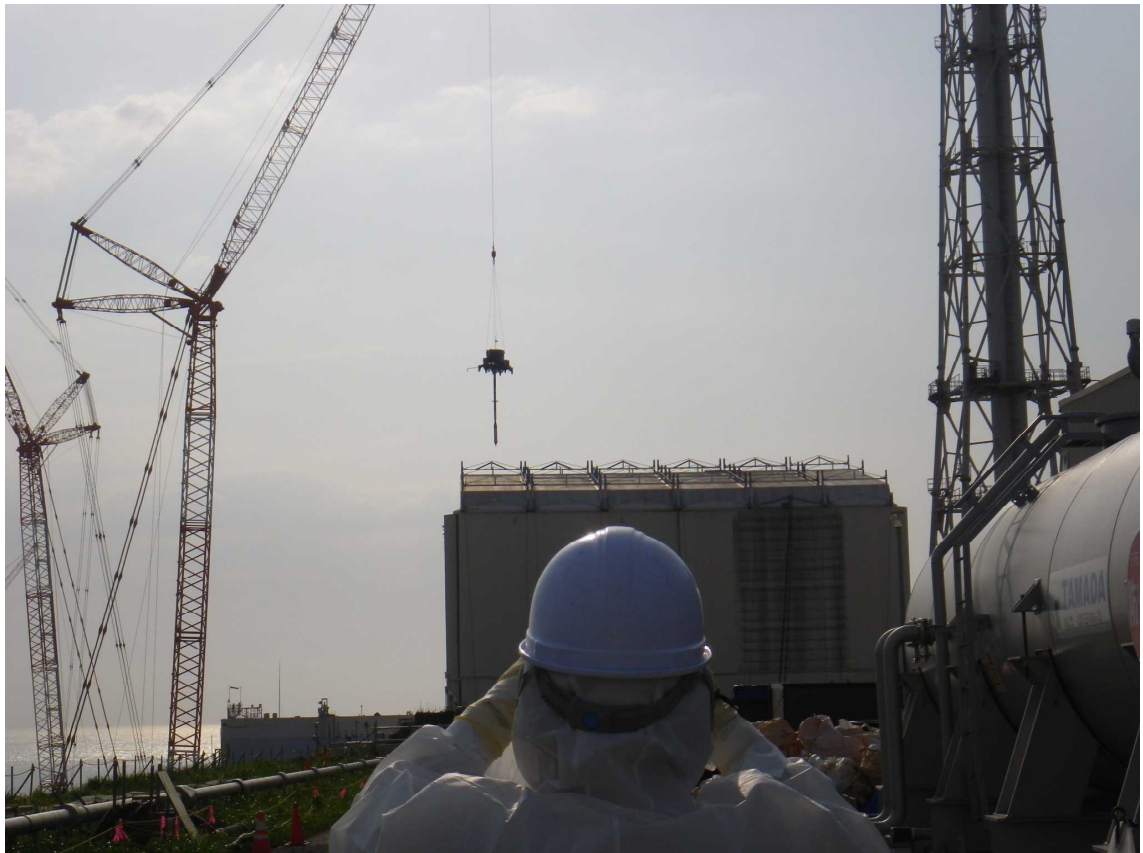
## 福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋カバー解体工事に係る状況確認結果について

平成27年 5月15日  
福島県原子力安全対策課

本日、福島第一原子力発電所 1号機の原子炉建屋カバー解体工事準備作業として、飛散防止剤の散布作業が開始されたことから、下記のとおり現場状況の確認を実施しました。

### 記

- 1 確認日時 平成27年 5月15日(木) 6時45分 ～ 8時40分
- 2 確認場所 福島第一原子力発電所免震重要棟内緊急時対策室、リモート操作室、1、2号機開閉所前及び構内ダストモニタ（3号機南側）
- 3 確認者 福島県危機管理部原子力安全対策課 酒井主幹 他2名及び檜葉町駐在職員1名
- 4 確認内容 飛散防止剤散布作業並びに空气中放射能濃度測定の様態確認
- 5 確認結果  
(1) 飛散防止剤散布作業の様態



- ① 1、2号機開閉所前の高台から、飛散防止剤の散布作業（1本目）が行われていることを確認した。（午前6時58分）



- ② クレーンで吊った飛散防止剤散布装置の状況（拡大）（午前7時2分）  
装置先端が建屋カバーを貫き、内部に飛散防止剤を散布している。

(2) 空气中放射能濃度測定状況（3号機南側 構内ダストモニタ）



- ① 3号機南側に設置してあるダストモニタ2台の指示値は、それぞれ、 $5.84 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$ 及び $7.08 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$ となっており、当該場所の警報設定値（ $1.0 \times 10^{-4} \text{Bq/cm}^3$ ）と比較して十分低い値であった。（午前8時4分）

### (3) 免震重要棟内緊急時対策室、リモート操作室（運転操作状況、ダストモニタ測定状況）

運転操作が作業手順毎に確認され、現場との連絡・指示・報告が適切に実施されていること、適切な風速内で作業が行われていること、ダストモニタの測定値に有意な変動がないことなどを確認した。

## 6 1号機原子炉建屋カバー解体に係る県の監視体制について

1号機原子炉建屋カバー解体作業については、以下の県の監視体制に基づき、その状況について確認していく。

- ・ 発電所周辺（11市町村）に設置しているモニタリングポスト（36地点）で空間線量率を把握。
- ・ 昨年度、発電所周辺地域16箇所に整備したリアルタイムダストモニタにより、空气中ダストの放射能濃度を把握。
- ・ 榎葉町駐在職員及び廃炉安全監視協議会等により、現場作業の取組状況を随時確認。
- ・ 1号機建屋カバー解体作業内容及び大気モニタリング結果について、県のホームページ上に掲載し、情報提供。

[（県ホームページ）](#)